



水野眞佐夫学長（左）から学位記を受け取る卒業生

八学大、短期大学部

### 「これからも精進」 卒業生296人決意

学位記授与式

八戸学院大（水野眞佐夫学長）と八戸学院大短期大学部（杉山幸子学長）の学位記授与式が17日、八戸市公会堂で開かれ、卒業生296人が学生生活に別れを告げ、新たな人生のスタートを切った。

両学長が計5学科の代表者に学位記を授与。水野学長は「それぞれの志を高々と掲げ、人生の成功者となることを信じている」と式辞を述べた。優秀な学業成績を収め、部活動で全国的に活躍した卒業

生の功績をたたえた後、卒業生を代表し、同大ビジネス学科の常田帆夏さんが「どんな困難にもくじけず、大学で学んだことを生かして、これからも精進していきたい」と力強く誓った。

新型コロナウイルスの感染予防で、学歌斉唱などが見送られたが、晴れ着を身にまとった卒業生たちは堂々とした姿を見せ、社会に踏み出す決意を強くした。

（小嶋嘉文）